

島田市の認知症施策について

令和3年度 第2回 島田市認知症対策検討委員会
令和4年3月2日(水) 午後7時から

認知症施策推進大綱（5つの柱）

認知機能の低下のない人

認知機能の低下のある

認知症の人

発症を遅らせる取組

早期発見・早期対応、
発症後の進行を遅らせる取組

本人の視点に立った
「認知症バリアフリー」

①普及啓発・本人発信支援

認知症サポーター養成

認知症の人本人がまとめた「認知症とともに生きる希望宣言」の展開

②予防

身近で通える場「通いの場」の拡充
エビデンスの収集・普及

③医療・ケア・介護サービス
介護者への支援

早期発見・早期対応の体制の質の向上、連携強化
介護サービス基盤整備・介護人材確保
認知症の人の介護者の負担軽減

④認知症バリアフリーの
推進・若年性認知症の
人への支援・社会参加
支援

認知症になっても利用しやすい生活環境づくり
企業認証・表彰の仕組みの検討
成年後見制度
社会参加活動等の推進

⑤研究開発・産業促進・国際展開

薬剤治験に即応できるコホートの構築

認知症の人や家族の視点の重視

①から⑤の施策に、認知症の人や家族の意見を踏まえ、立案及び推進

認知症サポーター養成講座

- ◇学校でのキッズサポーターの養成
- ◇金融機関、商店、ドラッグストア、地区住民を対象に実施



年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開催回数	41	28	20	21
参加者数	1,723	1,268	569	767

認知症サポーター養成講座受講者数（人）

（令和3年度は令和4年1月末までの実績）

① 普及啓発・本人発信支援



9月アルツハイマー月間の取組み

◇広報しまだ8月号

認知症に関する市の取り組みの紹介

◇FMしまだにて周知

◇島田図書館にて特集の設置

◇ロバ隊長のシール



「ロバ隊長」は認知症サポーターキャラバン」のマスコットです。

認知症サポーターの「キャラバン」（隊商）の隊長として、「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」への道のりの先頭を歩いています。

ロバのように急がず、しかし一歩一歩着実にキャラバンも進んでいきます。



◇ファイブコグテスト

定例年6回（5回終了）

計 33名実施

（令和4年1月末）

◇認知症出前講座 5回 93名受講

（令和4年1月末）

◇認知症予防講座

①「VR認知症体験会」

12月11日（土）

40名参加（午前22名、午後18名）

②デジタルゲームの体験会

12月17日（金） 5名参加

令和4年3月11日（金）



VR認知症体験会の様子



通いの場の推進

◇しまトレ

「しまだ市っ歌りげんき体操」と「しぞ〜かでん伝体操」を地区で行います

◇居場所

いつでも誰でも自由に気軽にふれあえる交流の場です

◇地域ふれあい

地区のボランティアスタッフが軽いレクリエーションを行います。



	しまトレ	居場所	地域 ふれあい
箇所数 (令和4年1月末)	91	73	43



◇認知症家族の集い 毎月1回実施

令和3年度 10回 延べ 65名参加

(令和4年1月末実績)

◇認知症カフェ

◆開催7か所(令和4年1月現在)

介護保険事業所、喫茶店

◇かなやいっぷく処

◆金谷地区社協 毎月1回開催



認知症初期集中支援事業

地域包括支援センターに認知症初期集中支援チームを設置（6か所）

認知症サポート医と地域包括支援センターの専門職種がチームとなり、認知症が疑われる人や家族を訪問して、適切な医療や介護が受けられるように支援を行います。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
チーム員会議 開催数(回)	13	12	13	10
新規検討件数 (件)	9	8	6	5
検討件数 (実件数)	9	10	7	7
検討件数 (延件数)	16	16	14	10

（令和3年度は令和4年1月末
までの実績）

③ 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援



◇チームオレンジ連絡会の開催

- * チームオレンジは各包括と包括ケア推進課に7チーム設置
- * 地域サポーターと職域サポーターによる継続支援チームのこと
- * 認知症の人も認知症の家族も早期から継続して支援ができる仕組みを目指しています。

令和3年11月15日（月）

参加者 29人 オンライン開催

各チームの活動を報告しあい共有した。脳の模型を紙粘土で作成した、ブログを作成している等のチームがあった。



◇社会参加の促進

- ◆パワーリハビリ教室（3会場：おおるり、金谷、六合） ※1期4か月間
低負荷のトレーニングマシンを使って身体機能の維持・向上を図ります。
シニアサポーター協議会がサポートします。

シニアサポーター数 104人

教室利用者数（実）

第1期 83人

第2期 84人（見込み）



認知症高齢者見守り事業（みまもりあいプロジェクト）

◇徘徊高齢者みまもりあいシステム利用補助金

みまもりあいステッカーを利用する方に補助金を交付します。

◇徘徊高齢者等事前登録事業

情報を事前に市に登録して、島田警察署や各地域包括支援センターと共有します。

令和2年度登録者数（利用終了者含む） 24人

令和3年度登録者数（利用終了者含む） 19人（令和4年1月末）

◇認知症高齢者等個人賠償責任保険

徘徊高齢者等事前登録事業に登録された人を被保険者として、市が契約する保険に加入し、日常生活における偶然な事故に起因した法律上の損害賠償責任が発生した場合に最大1億円まで補償します。

令和2年度加入者数（終了者含む） 22件

令和3年度加入者数（終了者含む） 17件（令和4年1月末）



成年後見制度

◆成年後見制度利用支援事業◆

◇市長申立て

本人または4親等内の親族が申立てできない場合、代わりに市長が申立てを行います。

令和2年度 3件

令和3年度 3件（令和4年1月末）

◇報酬助成

後見人への報酬の支払いが困難な方を対象に、後見人への報酬を助成します。

令和2年度 16件

令和3年度 17件（令和4年1月末）

◇成年後見支援センター

社会福祉協議会に委託。権利擁護、成年後見制度の申立てに関する相談と支援を行います。

相談件数 令和2年度 213件

令和3年度 172件（令和4年1月末）

